

上水道事業の民営化計画をとり止め、 優れた浜松市水道を公営で発展させることを求める要請署名

浜松市の水道事業は、1931年の開始以来様々な努力によって全国的にも誇れる優良な事業に発展し、市民の信頼を得てきました。水道法でかけられる清浄・安価・豊富の3原則を満たし、年間約10億円の利益を生む安定した事業です。浜松市はこの水道事業をコンセッション化（民営化）しようとして、国からの補助金で導入可能性調査を行い、2018年3月に公表しました。

コンセッション化とは、施設は市が保有したまま、25年間の運営権を民間大企業に売却し、水道料金の集金、運転や補修、水道管の更新工事など事業の大部分を運営会社に長期間委ねるものです。

浜松市のコンセッション導入の理由は、①更新費用が不足 ②使用水量の減少による減収 ③職員数の減少としています。これらの問題は民営化で解決できるものではありません。公営を維持しながら、①～③の更なる改善を図れば、優良な浜松市の公営水道を守っていくことが可能です。

海外では、過去に多くの都市で水道の民営化が行われましたが、料金値上げ・水質悪化・財務の不透明など問題が多く、再公営化が加速しています。

水は国民共有の貴重な財産で、公共性が高いものです。利益を目的とした民間大企業に水道事業をゆだねるのは、行政の責任放棄です。憲法25条の生存権を保障する水道事業は、市民の安心安全のため、浜松市が責任をもって運営するべきです。

要 請 項 目

1. 水道事業の民営化計画は取りやめ、公営のままで安全で安価な水を安定的に供給してください。
2. 県営遠州広域水道からの無駄な受水費等は見直し、市民の負担軽減を図ってください。
3. 水道事業を支える地元の水道業者を大切にし、災害対応をも万全なものにしてください。

お名前	ご住所

浜松市の水道民営化を考える市民ネットワーク

〒430-0919 浜松市中区野口町358 共同代表 渥美邦夫 鈴木祐一 塩崎恵子 薬師寺良晋 渡辺昭

問い合わせ先：池谷：090-2944-4335 塩崎：090-9188-1136 天沼：053-545-6773